

事務事業マネジメントシート(令和2年度実績と令和3年度計画)

令和3年12月9日更新

事務事業名		自動車臨時運行許可事務事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input checked="" type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	1	自治の健康	所属部	市民生活部	課長名	田中 政吉	
	施策	2	行政改革の推進	所属課	市民課	担当者名	高橋 浩史	
	施策の柱	7	市民サービスの向上	所属班	戸籍住民班	(内線)	1115	
予算科目	会計 一般	款 2	項 3	目 1	事業連番 11096	根拠 法令	道路運送車両法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		(開始年度 (~ 18 年度) 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	道路運送車両法に基づき、運行できない自動車（新規登録・新規検査・継続検査等）を許可証と許可番号標を貸し出すことにより、特例的に運行できるようにするものである。 平成18年2月27日合併により開始。 市民課及び西合志総合窓口課で許可事務を行う。
【業務の流れ】	①受付②内容審査③許可証、許可番号標の交付④手数料徴収⑤申請書、管理簿等の整理
【主な予算費目】	需用費（印刷製本費）
【意見や要望】	特に意見や要望は寄せられていない。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動) (DO) 自動車臨時運行許可事務を適正に行つた。	新規・拡充区分 3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 前年度に同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア 対象申請件数 イ	予算の主な増減の理由 件
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 自動車の臨時運行許可が必要な人	②対象指標(対象の大きさを表す指標) 件
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 自動車の検査等により臨時に道路を運行するため、許可証と許可番号標の交付を受けることができる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) % ア 自動車の検査等により臨時に道路を運行するためのものであり、許可証と許可番号標の交付を適正に行うことと、市民サービス向上につながる。
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠 自動車の検査等により臨時に道路を運行するためのものであり、許可証と許可番号標の交付を適正に行うことと、市民サービス向上につながる。	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込
① 活動指標	ア 件 イ		件	759	687	800	738	700	700	700	700
② 対象指標	ア 件 イ		件	759	687	800	738	700	700	700	700
③ 成果指標	ア % イ		%	100	100	100	100	100	100	100	100
投 入 量	事 業 費	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
		(A) 事業費計	千円	24	24	37	37	37	37	37	37
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間	人 時間	8 410	10 459	9 410	10 482	9 410	9 410	9 410	9 410
	(B)人件費計	千円	1,616	1,819	1,633	1,900	1,633	1,633	1,633	1,633	1,633
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,640	1,843	1,670	1,937	1,670	1,670	1,670	1,670	1,670

事務事業名	自動車臨時運行許可事務事業	所属部	市民生活部	所属課	市民課
-------	---------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (C H E C K)

*原則は 2年度の事後評価、ただし複数年度事業は 2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した 目標値を800件としていたが、実際の臨時運行許可申請件数は見込みを下回った。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因 ↗】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】 法定事務であり、適切に処理を行うことで目的を達成できる。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由 ↗】 申請に基づき正確に処理、交付を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) □統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 □統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】 法定事務であり、特に類似する事業はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 事業を行う上で必要最低限の費用であり、削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 事務を行う上で必要最低限の費用であり、削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 手数料条例に基づき徴収しているため適正である。 全ての市民に公平・公正な対応を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由 ↗】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 法定事務のため移行することはできない。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】

3 評価結果の総括 (C H E C K)

道路運送車両法に基づいて適切に事務を行った。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）(A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善（有効性改善）
事業のやり方改善（効率性改善） 事業のやり方改善（公平性改善）
現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加
成果	向上		
	維持	○	△
	低下	△	△

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策